# 平成23年度報告書

財団法人 住友生命社会福祉事業団

## 平成23年度 事業報告書

### ≪ 概 況 ≫

平成23年度、予防医学振興事業、福祉事業、音楽文化振興事業の三つの事業分野で、引き続き多岐に亙る事業を実施しました。

予防医学振興事業においては、住友生命総合健診システムにおいて、聴力障害者や介護家族の会会員向けの優遇健診を含め、多数の方々に生活習慣病予防健診(人間ドック)を実施しました。健保組合等の受診料補助圧縮などを背景に受診者数は減少しましたが、引き続き23,000名以上の方にご受診をいただきました。その住友生命総合健診システムでは、高度な健診内容を安全で快適に提供するとともに、受診者の健康管理を支援する各種の取組を行いました。また、その運営を通じて得られた知見については、学会等で積極的に発表を行ないました。

助成事業としましては、生活習慣病等の先端医療分野の研究を行う10大学・13名の若手研究者に海外医学研究助成金を、へき地等で長期にわたり地域医療に多大な貢献をされている8名の医師に地域医療貢献奨励賞を贈呈しました。平成22年度に財団設立50周年を記念して、「数理統計医学研究助成」実施しましたが、平成23年度も継続助成いたしました。

福祉事業においては、21年目を迎えた「スミセイさわやか介護セミナー」をはじめ、介護セミナー(ケアする人のケアセミナー、遠距離介護セミナー)を開催しました。また、コミュニティケア活動支援センターを通じて「自殺のない社会づくり活動」と「高齢者支援」を援助しました。子どもの健全育成を願って、児童館を舞台に子どもと多分野NPOの出会い創出を支援する「子どものためのNPOとの協働事業」、次代を担う好奇心旺盛な子どもの育成を支援し、自然環境学習につなげる「子どもエコ俳句大賞」を行ないました。障害者等をコンサートに招待する「いずみホール夢コンサート」は9回目を迎えました。

音楽文化振興事業においては、フランツ・リスト生誕200年にあたり、年間企画として、ピアノというジャンルで多くの名曲を残した大作曲家リストに焦点を当て、内外の名演奏家を招き7公演を行いました。5年前から開催している「バッハ・オルガン作品連続演奏会」は10回のシリーズが完結しました。若年層のクラシック音楽ファンの育成・獲得に向けた取組としてユースシートを継続、また大阪市音楽団と提携した音楽鑑賞会では大阪市の小学生約5,000人がいずみホールを訪れました。

各分野、個別事業の取組内容については次のとおりです。

### I 予防医学振興事業

### 1. 生活習慣病予防健診(住友生命総合健診システム)

予防医学の観点から、生活習慣病の早期発見および健康管理に資する住友生命総合健診システムは、設備の充実、きめ細かい受診者対応と相俟って、引き続き多数の方々に受診いただいています。

平成23年度、健保組合等の受診料補助圧縮などを背景に受診者数は減少しましたが、総合健 診受診者数は23,262名、1日あたり平均91名でした(前年度24,783名、97名)。平成23年度に 初めてご利用いただいた受診者は3,316名となっています(前年度3,799名)。

また、実施4年目を迎えた特定健診・特定保健指導については、年間の対象者は7,139名にのぼっています。

#### 【住友生命総合健診システムの受診状況】

	総合健診			特定健診,特定保健指導			
	受診者	(うち初回受診者)	割合	対象者数	当日面談	後日面談	情報提供
男性	13,385	(1,842)	58%	4,325	1,512	652	2,161
女性	9,877	(1,474)	42%	2,814	1,022	394	1,398
合計	23,262	(3,316)	100%	7,139	2,534	1,046	3,559

住友生命総合健診システムでは、高度な健診内容を安全で快適に提供するとともに、受診者の健康管理を支援する各種の取組を行いました。ご希望の多かった経鼻胃カメラを導入し、上部消化管内視鏡検査の充実を図るとともに、身障者用のトイレを設置し、受診者の利便性向上に努めました。

また、14年目を迎えた聴力障害者無料健康診断を平成24年2月4日に実施、一昨年度から実施している大阪府下の介護家族の会会員への総合健診受診優遇を継続し、健康管理が疎かになりがちな層への健診サービスの提供に努めました。

主な取組事項はつぎのとおりです。

上部消化管内視鏡検査の拡充(経鼻胃カメラの導入)	上部消化管内視鏡(胃カメラ)検査について、平成24年1月より 従来の経口胃カメラに加え経鼻胃カメラを導入し、希望の多かった受診者の利便性向上に努めました。	
検査機器の更新	最新機種の腹部超音波診断装置への買い替え、採血管バーコード準備システム機器、検査器具の高圧蒸気滅菌器、検体遠心機の更新を行い、健診精度の維持向上を図りました。	
検査機器の導入	バリウム検査ではバリウム溶解用分注器およびバリウム振とう機 を導入し、衛生および検査効率の向上を図りました。	

健診管理システムの更新	健診運営の全体を管理しているコンピューターシステムについて平成22年度より更新の準備を進めており、平成23年5月に稼働いたしました。今まで以上にスムーズで精度の高い健診が提供できるようシステムの向上を図りました。
聴力検査BOXの更新	聴力検査BOX3台の買い替えを行い、内1台は車いす対応のBOXを設置し、健診精度の維持向上および受診者の利便性向上を図りました。
身障者用トイレの設置	車いすなどを使用している方が利用できるトイレを設置し、受診 者の利便性向上を図りました。
聴力障害者無料健康診断の 実施	平成24年2月4日に大阪府・兵庫県在住の聴力障害の方を対象にした無料健康診断を実施しました。社団法人大阪聴力障害者協会・兵庫聴力障害者協会等を通じ告知を行い、多数の申込のうち72名(男性29名、女性43名)の方が受診されました。受診時のみならず、事前説明会、結果説明会も手話通訳つきで実施しました。この取組は14回を数え、これまでの延べ受診者は1031名にのぼっています。
介護家族の会会員への総合 健診受診の優遇	親または配偶者の介護に携わる人は、自身の健康管理が疎かになりがちであるため、大阪府下の「介護家族の会」の会員で現に介護に携わっておられる方を対象に受診優遇を継続実施し、29名の方に受診いただきました(受診料10,000円)。

住友生命総合健診システムの運営を通じて得られる知見については、従来から学会等での発表を 積極的に行っており、平成23年度については以下のとおりの実績となりました。学会発表のほか、多く の研修会、勉強会等にも積極的に参加し、最新医学情報の習得、健診技術の向上のため、職員の研 鑽に注力しました。

大阪府臨床検査技師会大阪超音波研究会	4月15日	住友病院 14 階講堂			
思考プロセスを解き明かす					
長尾顕一					
第50回日本消化器がん検診学会総会	5月22日	東京プリンスホテル			
プローブを握る検診担当者の悩みと提言					
長尾顕一					
第52回日本人間ドック学会学術大会 8	8月25~26日	大阪国際会議場			
子宮頸部細胞診、HPV 検査、ベセスダシステムに関する検討					
堀本葉子、寺田博美、岡田優子、奥山令子、長尾顕一、久保満明					
第33回関西総合健診医学懇話会(幹事)	10月1日	新大阪ワシントンホテルプラザ			
一般演題座長					
久保満明					
招聘講演座長					
堀本葉子					

当システムにおける栄養相談の実施現況 鈴木聰子、本田笙子、堀本葉子、久保満明 第13回阪神エコーレベルアップミーティング 10月15日 兵庫医科大学講堂 胆管内乳頭状腫瘍の一例 長尾顕一 第21回日本乳癌検診学会総会 10月21日 岡山コンベンションセンター 乳房超音波経験年数別発見乳癌の分析 岡田優子、堀本葉子、長尾顕一、久保満明 大阪府臨床検査技師会大阪超音波研究会 12月16日 住友病院 14 階講堂					
第13回阪神エコーレベルアップミーティング 10月15日 兵庫医科大学講堂 胆管内乳頭状腫瘍の一例 長尾顕一 第21回日本乳癌検診学会総会 10月21日 岡山コンベンションセンター 乳房超音波経験年数別発見乳癌の分析 岡田優子、堀本葉子、長尾顕一、久保満明					
胆管内乳頭状腫瘍の一例 長尾顕一 第21回日本乳癌検診学会総会 10月21日 岡山コンベンションセンター 乳房超音波経験年数別発見乳癌の分析 岡田優子、堀本葉子、長尾顕一、久保満明					
長尾顕一 第21回日本乳癌検診学会総会 10月21日 岡山コンベンションセンター 乳房超音波経験年数別発見乳癌の分析 岡田優子、堀本葉子、長尾顕一、久保満明					
第21回日本乳癌検診学会総会 乳房超音波経験年数別発見乳癌の分析 岡田優子、堀本葉子、長尾顕一、久保満明					
乳房超音波経験年数別発見乳癌の分析 岡田優子、堀本葉子、長尾顕一、久保満明					
岡田優子、堀本葉子、長尾顕一、久保満明					
大阪府臨床検査技師会大阪超音波研究会 12月16日 住友病院 14 階講堂					
偽膜性腸炎					
亀岡美幸、安井香里					
大阪府臨床検査技師会超音波実技講習会 1月15日 大阪府医師協同組合本部					
腎臓のスキャンと全体の流れ ~その具体的手法~					
長尾顕一、岡田優子					
日本総合健診医学会第40回大会 1月20~21日 東京国際フォーラム					
心電図検査の自動解析結果を用いた緊急報告の現状と今後の課題について					
寺田博美、堀本葉子、本田笙子、奥山令子、北川智子、長尾顕一、久保満明					
上部消化管X線検査における誤嚥状況と対策について					
小山平幸、松葉敏之、眞杉徹、埜籐誠、峯山和之、長尾顕一、堀本葉子、久保満明					
超音波スクリーニング研修会2012関西 3月3日 千里ライフサイエンスセンター					
腹部超音波がん検診基準の使用経験					
長尾顕一					

### 2. 海外医学研究助成

日本国内の大学を卒業し、医学博士の資格を取得後、生活習慣病等の先端医療分野の研究を行うために海外の大学または学術研究機関に留学する若手研究者に対し、一人あたり150万円の研究助成を行いました。平成23年度は10大学、13名への助成を実施しました。

氏名	大学(専攻) / 留学先	研究課題
松本 佳則	岡山(腎・免疫・内分泌代謝 内科学) 大学 ヘルス ネットワーク(加)	骨代謝制御因子「3BP2」の作用に着目した関節リウマチの発症機序及び治療法の解明
中村 真樹	東京(医科学研究所) カロリンスカ研究所(瑞典)	血管新生をターゲットとした新規薬剤の探索 ならびに血管新生阻害薬の腫瘍促成効果に 関する研究
植田 康敬	大阪(医学部 血液·腫瘍内科) 国立衛生研究所(米)	再生不良性貧血を中心とした造血不全患者 における、造血微小環境の影響の解析

阿部 豊文	大阪(泌尿器科)  クリーブランドクリニック・  ラーナー研究所(米)	臓器移植における免疫寛容の樹立
吉田 修也	千葉(大学院医学研究院 分化制御学教室) ハーバード大学(米)	濾胞ヘルパーT 細胞における CaMKIV の役割
岸 誠司	徳島(腎臓内科) ハーバード大学(米)	腎障害および腎臓再生のメカニズムの研究
森田 修平	和歌山県立医科(臨床検査 医学講座) カリフォルニア大学 サンフランシスコ校(米)	膵β細胞疲弊における小胞体ストレスと膵ラ 氏島アミロイド蛋白
岩堀 幸太	大阪(呼吸器内科) ベイラー医科大学(米)	悪性胸膜中皮腫に対する遺伝子治療法の開発
藍原 有弘	東京医科歯科(肝胆膵・総合外科) ブラウン大学(米)	肝細胞癌治療に対する新規標的分子の同 定、およびその新規治療法の開発
二宮 空暢	岐阜(第一内科) ベイラー医科大学(米)	悪性リンパ腫に対する遺伝子改変T細胞療法
安間 哲宏	名古屋(医学附属病院 眼科) ケンタッキー大学(米)	加齢黄班変性の発症因子についての研究
齋藤 尚二	名古屋(神経疾患・腫瘍分子 医学研究センター) ゲオルグ・アウグスト大学(独)	慢性腎臓病における線維化進行機序の解明 (腎線維化進行過程におけるメチル化の関与 について)
西村 幸司	京都(耳鼻咽喉科・頭頸部外科) カリフォルニア大学 サンディエゴ校(米)	ラセン神経節細胞発生因子の解明による聴神経の機能的再生

### 3. 地域医療貢献奨励賞

自治医科大学の後援を得て、へき地等で長期にわたり地域医療に多大な貢献をされている医師を 顕彰する「地域医療貢献奨励賞」は5年目を迎えました。平成23年度、全国の都道府県から推薦のあった医師の中から次の8名を選出し、平成24年2月18日に表彰式を行いました(副賞50万円)。

#### 渋間 久

山形県新庄市 県立新庄病院・副院長

昭和53年自治医科大学卒。へき地医療拠点病院である県立中央病院から長年にわたり、代診等のためへき地診療所等に出向き、医療機会の確保に努めた。平成19年4月からは最上地域二次保健医療圏唯一の中核病院である現勤務先の県立新庄病院(へき地医療拠点病院)の副院長として地域住民に信頼と安心を与える医療の提供に取り組んでいる。また、県のへき地医療を総合的に支援する体制として「山形県地域医療支援センター」(平成5年度に設置)において、副センター長として中心的な役割を果たし、その後も「山形県地域医療支援機構」の設立に尽力、助言・調整を行う「専任担当者」(平成16年12月~平成17年7月)として貢献した。

#### 田原 邦朗

東京都西多摩郡檜原村 檜原村国民健康保険檜原診療所・所長

昭和58年自治医科大学卒。檜原村は島しょを除く東京都の唯一の村で、急峻な山嶺に囲まれた集落が点在している高齢化率42.5%の過疎・山村。その檜原村に平成4年から勤務、診療所が医療、保健、福祉の拠点となる「やすらぎの里」へ移転した平成11年からは診療所長として、同地で約20年にわたり、医療、保健、福祉事業全般に従事し、地域医療の充実に取り組んでいる。また、最低2名の医師が必要という前任診療所長の信念を引き継ぎ、常に2名体制確保に取り組み、安定した医療を提供している。平成17年から東京都へき地医療支援計画策定会議委員に就任し、山間へき地医療について提言を行い、自治体の地域医療政策に貢献している。

### 蜂谷 春雄

富山県高岡市 高岡市民病院•内科主任部長

昭和55年自治医科大学卒。27年間勤務した氷見市民病院は氷見市唯一の総合医療機関であり、へき地医療拠点として昭和57年5月からへき地巡回診療を開始した。昭和57年4月に赴任してから常にその中心的役割を果たし、巡回診療を7地区から12地区に拡充するなど、氷見市のへき地医療確保・向上に取り組んだ。また、無医地区・医療過疎地区の医療については、市内開業医と市民病院の連携で維持されているが、平成16年7月から地域医療連携室長を兼務し、病診連携医療情報ネットワークの構築に努力し、全体的な氷見市の医療機能向上に取り組んでいる。

#### 橋本 宏樹

石川県白山市 公立つるぎ病院・副院長

兼 吉野谷診療所・所長 兼 中宮診療所・所長

昭和63年金沢大学卒。平成4年4月から生まれ育った吉野谷村国民健康保険診療所長に就任、以降19年余りにわたり、地域医療に従事してきた。広大な白山山麓であり、診療圏も広範囲に及んでおり、過疎化・高齢化が進む同地域で当初より在宅医療を重視し、平成4年10月より診療訪問を開始、現在も「在宅療養支援診療所」として24時間365日体制で地域医療を担っている。また、隣接する特別養護老人ホームや訪問看護ステーションと密接に連携し、地域包括ケアの推進にあたり中心的役割を果たしている。平成20年4月からは白山石川医療企業団に統合、同企業団内の公立つるぎ病院(へき地医療拠点病院)の副院長も兼務し、より連携の強化を図っている。

#### 細江 雅彦

岐阜県恵那市 市立恵那病院・管理者

昭和56年自治医科大学卒。平成5年4月から、地域での包括医療を行うプライマリー・ケアや総合診療医学を実践すべく、へき地中核病院として地域の診療所を支援するとともに、温泉を利用したリハビリ施設がある下呂温泉病院で総合内科部長として、各臓器の専門家と一緒に、患者の調整役として治療・ケアにあたった。9年間、患者の疾病管理のみならず、心の問題、退院後のケアを考慮するなど、地域の住民に親しまれる医療を実践してきた。また、市立恵那病院は地域に密着した医療・保健・福祉の総合サービスの中核施設として、恵那市が国立療養所恵那病院から移譲を受けた病院であり、へき地医療拠点病院である。平成15年12月にそれまでの経歴を評価され、管理者に就任、恵那地域の医療の充実に取り組んでいる。

#### 阿部 顕治

島根県浜田市 浜田市国民健康保険弥栄診療所・所長

昭和59年島根医科大学卒。平成8年に弥栄村国民健康保険診療所長に就任。5年後には 弥栄村の脳卒中死亡率(県平均の1.8倍)を県と同レベルに近づけた。高血圧や糖尿病など の慢性疾患は管理が重要と考え、健康診断でチェックをし、すぐに受診予定を組むといった 予防と医学管理を直結する体制づくり、糖尿病友の会など地域活動の推進、各家庭での血 圧測定の奨励、福祉との連携など地域包括医療の確立に鋭意取り組んでいる。平成21年度 には、将来の地域医療を担う人材を育てるため、診療所内に「浜田市中山間地域包括ケア研 修センター」を設置した。さらに、市内4つの国保診療所が連携して、市内全域で安心して診 療が受けられる体制を目指して、「浜田市国民健康保険診療所連合体」の構築と地域の中核 病院(国立病院機構浜田医療センター)との有機的連携方策を具体的に提言し、実践する 等、浜田市全体の地域医療の先導的な役割を果たしている。

#### 茶川 治樹

山口県岩国市 岩国市医療センター医師会病院・副院長

昭和53年自治医科大学卒。昭和62年6月から、県東部のへき地に所在する美和町立美和病院(現・岩国市立)の副院長・院長として13年間勤務する中、訪問診療の充実に注力するとともに、地域の暮らしを理解した医療提供の重要性を広く医療関係者等に浸透させ、人材育成に貢献した。平成17年4月からはへき地地域を近隣に有する岩国市医療センター医師会病院(地域医療支援病院)の副院長として、患者の受け入れや救急医療、または地域医療従事者への研修等へき地医療の支援を積極的に行っている。また、卒後研修後すぐに「後進の自治医科大学医学生は在学中から地域医療の現場を体験させることが重要」と実感し、昭和56年度から同県では初めてとなる自治医科大学在学生向けの夏季研修を主催して、現在の礎を築いた。

#### 永吉 正和

熊本県天草市 天草市病院事業管理者

昭和40年熊本大学卒。天草市立河浦病院は熊本市から130キロメートル離れた島しょ地域である天草上島にあり、平成14年1月に院長として着任した際は累積赤字が年々増加している状態だった。経営の改善を図るため、平成15年4月、一般病棟と療養病棟の再編を行い病床利用率の向上と安定を図るとともに、地域の医療機関としての救急医療の必要性を重視して患者の受け入れ態勢を充実させた。平成16年度には10年ぶりに黒字化し、現在も順調な経営を続けている。また、河浦病院をはじめとした4病院、3診療所の経営を一体化する天草市病院事業を推進し、平成22年4月の公営企業法全部適用化後、天草市初の病院事業管理者に就任した。このうち河浦病院を除く3病院が深刻な医師不足と赤字経営になったことから連携を強化、平成23年度には全病院が黒字となる見込み。72歳という高齢にもかかわらず、若い医師以上に当直に入るなど、黙々と地域の患者のための医療に取り組んでいる。

### 4. 数理統計医学研究助成

平成22年度に財団設立50周年を記念して、「数理統計医学研究助成」実施しました。平成23年度はその進捗状況を確認の上継続助成することとしていましたが、「生命力関数を用いた数理モデルの構築と応用」の中間成果物が報告されました。選考委員による継続助成可否を検討の結果、平成23年度も250万円の研究助成を行いました。

研究タイトル	生命力関数を用いた数理モデルの構築と応用
所属機関	大阪大学大学院医学研究科保健学専攻
代表研究者	大野 ゆう子 教授
助成金額	平成23年度助成額250万円(合計500万円)

### Ⅱ 福祉事業

### 1. 「スミセイさわやか介護セミナー」

国の介護保険制度が始まる9年前、 平成3年にスタートした「スミセイさわや か介護セミナー」は、全国各地の地元 新聞社との共催、住友生命保険相互 会社(開催地支社)の協賛により毎年 開催し、好評のうちに回を重ねて21年 を迎えました。

行政の変化等、介護を取り巻く状況の変化に則し、適宜セミナー内容の見直しを行い、家庭に要介護者を抱えた家族、介護の仕事に就く人、さらには一般の方々に、広く介護関係の知識・技術を伝える役割を担っています。

セミナーでは、専門家による介護保険制度に関わる情報提供、関心が高まる認知症に関わる予防および介護等に関する医療・介護関係者による講演、介護経験のある著名人の体験を踏まえた講演、看護師・介護士等の専門職による移動・食事・排泄・メンタルケア



等の実技指導など、多彩な内容を盛り込んだプログラムを提供しました。

平成23年度は全国35都市で開催し、参加者は延べ1万名を数え、受講された方々への介護に関わる知識・ノウハウの浸透に努めました。

#### 2. 「ケアする人のケア」セミナー

財団法人たんぽぽの家との共催により、介護する側からの視点で問題提起を行うセミナーを毎年開催しています。平成23年度も「心をつなぎ 地域をつなぐ」をテーマに、徳島市と広島県廿日市市(ともに平成23年11月)の2か所で開催しました。現地の福祉関係団体の運営協力もあり、地元のNPO、研究者、行政職、施設管理者、専門職、家族介護者など、両会場あわせ350名を超える参加者がありました。セミナーでは、基調講演、パネルディスカッション、分科会等で、事例発表、相互討議を行い、終日にわたって問題を深掘りするとともに参加者相互の情報交換に努めました。これをきっかけに地元で「ケアする人のケア」の必要性がより認識され、新たな活動が芽生え始めました。

また、開催地の介護情報をまとめたハンドブックを製作し、参加者に配布するとともに一般への提供も行いました。

### 3. 遠距離介護セミナー

NPO法人パオッコとの共催により、平成23年11月に大阪と東京で遠距離介護セミナーを開催しました。大阪では上野千鶴子氏、東京では樋口恵子氏を講師に招き特別講演を行うとともに、「親を支える介護と医療」をテーマに、大学教授をコーディネーターとして、医師、ケアマネジャー、施設運営者によるディスカションを行ない、問題解決に向けたヒントを探りました。

また、平成22年度に製作した、これまでのノウハウをまとめた情報冊子を今年度も配布し、遠距離介護の悩みを持つ方々に好評を博しました。

### 4. コミュニティケア活動支援

地域に密着したNPO等が「大きな福祉」実現に向け連携して取組む活動を、コミュニティケア活動支援センターを通じて支援しました。平成23年度は、重点テーマを「自殺のない社会づくり活動」と「高齢者支援」に設定し、活動の中心になるNPOやグループとの連携を強め、新しい動きに向け注力しました。またコミュニティケア活動の広がりを生みだすためのサロン活動を継続し、様々な活動との関係を深め、やわらかなネットワーク組織発想を広げることに努めました。

平成23年度にコミュニティケア活動支援センターが取り組んだ事項は次のとおりです。

	コミュニティケア活動支援センターが事務局となり、ゲートキーパー (自殺多発場所で自殺防止に取り組む活動者)、シェルター(自殺を思いとどまった人たちの支援者)、フォワード(自殺を思いとどまった自殺企図者)の相互交流の場を提供しました(10回開催)。また、首都圏の群馬、埼玉、長野で地域交流会が始まりました。
自殺のない社会づくり ネットワークプロジェクト	これまでのゲートキーパーフォーラム、シェルターフォーラムに続き、 今年度、フォワードフォーラムを東京で平成24年3月に開催しました。 フォワードの体験談と参加者によるワークショップ形式で行ない、参加 者の認識を新たにした等、充実したフォーラムとなりました。テレビ取 材も2件ありました。
	平成21年のゲートキーパーフォーラムに参加した大阪の女性が、大阪で「あゆみあいネット」という活動を開始するのを支援し、平成23年12月から4回シリーズの連続イベントを開催しています。
高齢者支援活動のやわらかなネットワークの 検討	NPO法人認知症予防ネット(京都)が開発したスリーA方式の認知症 予防ゲームを軸に、高齢者生活支援活動を展開しました。4月と12月 に体験型フォーラムを開催し、あわせて、12月には認知症予防ゲー ムリーダーの養成講座も開催しました。このリーダー育成はLLP(有 限責任組合)リゾーミックという組織で、継続的に実施していくことにな っています。
コムケアネットワーク 活動	メーリングリスト(全国約600人程度参加)を中心に、「大きな福祉」の理念を共有する連携関係を深める一方、サロンや交流会で出会った活動や既存の活動への助言等の支援を行いました。

#### 5. 子どものためのNPOとの協働事業

日本NPOセンターと児童健全育成推進財団が共催する「子どものためのNPOとの協働事業」に協賛し、児童館を舞台に子どもと多分野NPOの出会い創出を支援する活動は5年目となりました。今年度から、従来の地域指定でのモデル事業は燕市のみで継続し、モデル事業の全国波及を目的として、公募による助成プログラムを試行的に実施しました。その結果、12都道府県(15市町村)から応募があり、24児童館21プログラムの協働事業を支援しました。22年度までの指定地域以外の9都道府県で新たに共同事業が開催できたことは大きな前進と考えます。若干、準備期間が短かったことを反省し、24年度は年度の初めから募集を開始し、より多くの都道府県、児童館が参加できるよう取り組んでいきます。

#### 6. 自然環境学習につなげる子どもエコ俳句大賞

次代を担う好奇心旺盛な子どもの育成を支援するため、自然環境学習につなげる「第6回子どもエコ俳句大賞」を、NPO法人シニア自然大学校と協働して、近畿二府四県の小学生を対象に実施しました。平成23年度は応募61,650句の中から特選3、準特選3、優秀賞40、優良賞60の合計106句を選出し、平成24年1月15日に大阪市立こども文化センターで受賞者・家族出席のもと表彰式を行いました。

特選、準特選は次のとおりです。

	低学年	パパのてが うちわだったら いいのにな 阪口 和佳子 箕面市 聖母被昇天学院小学校1年
特選 (坪内稔典賞)	中学年	とぎじるで おいしくできた 夏野菜 植村 莉江 京都市 京都女子大学附属小学校4年
	高学年	草むしり おばあちゃんちで 一仕事 松原 ゆら 大阪市 中野小学校6年
	低学年	くものいと あめにかかると くびかざり 長谷川 伊織 三田市 けやき台小学校1年
準特選	中学年	打ち水で おとなりさんと こんにちは 深見 知輝 加古川市 氷丘小学校4年
	高学年	クロールの うでのすき間に 空の青 田中 壱星 西宮市 仁川学院小学校5年

### 7. 障害者等のコンサート招待

平成23年9月14日に、障害者とその家族やボランティアの方々を約700名招待し、「第9回いずみホール夢コンサート」を開催しました。このコンサートでは、初回から毎年出演願っている藤岡幸夫氏指揮の関西フィルハーモニー管弦楽団による演奏で、今年はリスト生誕200年にちなみ、プロ

グラムの最後は「ハンガリー狂詩曲第2番」、前半の最後は吉松隆の「コンガラガリアン狂詩曲」という、クラシックの名曲メドレー、8分間で18曲も楽しめるパロディ作品等を鑑賞しました。また、いつも申込多数の指揮者体験コーナーでは、視覚障害の2名の方が盲導犬と一緒に舞台に上がり、緊張した面持ちでオーケストラの指揮に挑戦し、喝采を浴びました。

### Ⅲ 音楽文化振興事業

平成23年度、いずみホールは年間31回の主催公演を開催しました。共催公演、貸館も含む公演数は234、年間の入場者総数は128,364人となりました。東日本大震災の影響で、海外アーティストの相次ぐ来日中止や一般聴衆の鑑賞マインドの低下など、クラシック音楽界全体として厳しい状況が続きました。その結果、平均入場者数は551名(H22年度584名)と落ち込みましたが、座席数対比では平均70%以上の集客を確保しました。

	平成23	年度 ()は前年度	オープン以来	
	公演数	入場者数	公演数	入場者数
主催公演	31 (35)	17, 460 (22, 134)	015	480, 150
共催公演	12 (14)	7, 387 (8, 767)	815	
貸館(一般公演)	186 (181)	103, 517(101, 608)	4, 464	2, 458, 627
貸館(レコーディング、式典等)	5 (0)			
合計	234(230)	128, 364(132, 509)	5, 279	2, 938, 777

(注) 平成23年度の共催12公演には大阪市音楽団との子供向け鑑賞会の9公演を含む。 また、貸館(一般公演)には受託公演、リハーサル使用を含む。

平成23年はフランツ・リスト生誕200年にあたり、年間企画として、ピアノというジャンルで多くの名曲を残した大作曲家リストに焦点を当て、内外の名演奏家を招き7公演を行いました。7公演すべてがピアニストによるリサイタルという挑戦的な内容となり、企画と演奏の質の両面において各方面から高い評価をいただきました。音楽ディレクターがこれからの活躍が期待されるいち押しのアーティストを紹介する「ディレクターズ・セレクション」、クラシック音楽初心者が導入から徐々にステップアップしていくことを目指す「ミュージック・ステージ」はいずれも新企画として、今後の展開が期待されるシリーズです。「バッハ・オルガン作品連続演奏会」は5年10回のシリーズが完結。現代音楽を積極的に紹介する「いずみシンフォニエッタ大阪」定期演奏会、定番シリーズとなっている「ランチタイム・コンサート」、「日本のうた」「ミュージック・サプリ」など、バラエティに富むラインアップで、多様なクラシック音楽ファンのニーズに応えました。

また、若年層のクラシック音楽ファンの育成・獲得に向けた取組としてユースシートを継続、また大阪市音楽団と提携した音楽鑑賞会では大阪市の小学生約5,000人がいずみホールを訪れました。

全主催公演は次の内容です(公演日、標題、演奏者、主な演奏曲名、入場者数を記載)。

### 【リスト ~時代を拓くピアノ~(全7公演)】

9/30 (金)	I. ケマル・ゲキチ(ピアノ) オール・リスト・プログラム 大演奏会用独奏曲、死者の追憶 ~「詩的で宗教的な調べ」より ハンガリー風英雄行進曲 ほか	521
10/6 (木)	Ⅱ. ボリス・ベレゾフスキー(ピアノ) メトネル:おとぎ話 リスト:超絶技巧練習曲 全曲 ほか	480

10/14 (金)	Ⅲ. 菊池洋子(ピアノ) シューマン:アラベスク リスト:ラ・カンパネラ、愛の夢第3番 ほか	377
11/2 (水)	IV. 横山幸雄(ピアノ) ショパン: 12の練習曲 リスト: ピアノ・ソナタ ロ短調 ほか	399
12/1 (木)	V. ヴァレリー・アファナシエフ(ピアノ) リスト: 4つの小品、悲しみのゴンドラ第2稿、暗い雲 ドビュッシー: 前奏曲集より「帆」、「沈める寺」ほか	452
12/2 (金)	VI. ジャン=マルク・ルイサダ (ピアノ) シューベルト:ピアノ・ソナタ 第15番《レリーク》 リスト:ピアノ・ソナタ ロ短調 ほか	447
12/16 (金)	VII.ゲルハルト・オピッツ(ピアノ) オール・リスト・プログラム 2つの伝説、ハンガリー狂詩曲 第2番 嬰ハ短調 ほか	368

## 【新・音楽の未来への旅シリーズ】

7/8 (金)	いずみシンフォニエッタ大阪 第27回定期演奏会〜「スピリチュアルな響き」 飯森範親(指揮) 川島素晴:牧神幻想 メシアン:天上の都市の色彩 ほか	339
2/26 (日)	いずみシンフォニエッタ大阪 第28回定期演奏会~「抑圧からの挑戦!」 飯森範親(指揮)、金子三勇次(ピアノ) 新実徳英:室内協奏曲第Ⅱ番、 ショスタコーヴィチ:ピアノ協奏曲第1番 ほか	368

### 【いずみホールオペラ】

6/10 (金)	グルック:「オルフェオとエウリディーチェ」 福原寿美江、尾崎比佐子、石橋栄実 演出:岩田達宗 河原忠之(ピアノ)、関西二期会合唱団 いずみシンフォニエッタ大阪アンサンブル	575
-------------	---	-----

### 【ランチタイム・コンサート(企画・構成、お話:日下部吉彦)】

5/18 (水)	ランチタイム・コンサートvol. 76 「福井 敬が歌う日本うたは」 福井 敬(テノール)/谷池重紬子(ピアノ) 中田喜直:悲しくなったときは 武満 徹:死んだ男の残したものは プッチーニ:オペラ『トゥーランドット』より "誰も寝てはならぬ"	777
10/17 (月)	ランチタイム・コンサートvol. 77「オーボエのプリンス古部賢一」 古部賢一(オーボエ)、中野振一郎(チェンバロ) 中島慎子(ヴァイオリン)/大江のぞみ(ヴィオラ)/内田佳宏(チェロ) J.S.バッハ:ソナタト短調 BWV1020 ブリテン:幻想曲 op.2 モーツァルト:オーボエ四重奏曲 ヘ長調 K.370	741
12/6 (火)	ランチタイム・コンサートvol. 78 「クラシック・ギターの無限の可能性」 鈴木大介(ギター) タレガ:アルハンブラの想い出 バリオス:大聖堂 ほか	643
2/13 (月)	ランチタイム・コンサートvol. 79 「木の匙」~中田喜直の世界 加藤かおり(ソプラノ)、小玉晃(バリトン)、丸山耕路(ピアノ) 中田喜直:雪の降るまちを、小さい秋みつけた、夏の思い出 2人のモノローグによる歌曲集《木の匙》全曲 ほか	755

## 【ディレクターズ・セレクション】

4/28 (木)	佐藤俊介〜無伴奏ヴァイオリンの世界 佐藤俊介(ヴァイオリン) バッハ:無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ第2番 ほか	434
-------------	---	-----

### 【ミュージック・ステージ】

4/14 (木)	Cedyna Special「和と洋の融合」 東儀秀樹(篳篥)、藤原道山(尺八)、関西フィルハーモニー管弦楽団 プッチーニ:誰も寝てはならぬ 藤原道山:東風 ほか	739
5/30 (月)	宮川彬良&アンサンブル・ベガ リスト:ラ・カンパネラ、愛の夢 第3番 シューマン:トロイメライ、楽しき農夫 ほか	669
7/28 (木)	Summer Vacation Concert ロザン(司会)、寺岡清高(指揮)、大阪交響楽団スッペ:「軽騎兵」序曲シベリウス:交響詩「フィンランディア」 ほか	785
9/28 (水)	エマニュエル・パユ「オペラ・ファンタジー」 エマニュエル・パユ(フルート)、河原忠之(ピアノ) グルック:妖精の踊り ドップラー:ハンガリー田園幻想曲 ほか	769

12/22 (木)	クリスマス・コンサート~シネマで Xmas III 岩村力(指揮)、日本センチュリー交響楽団、岡部まり(司会) 久石譲:『おくりびと』 オッフェンバック:天国と地獄 ほか	715
2/10 (金)	小松亮太&ブロドスキー弦楽四重奏団 小松亮太(バンドネオン) ピアソラ:ブエノスアイレスの冬、リベルタンゴ ほか	652

## 【バッハ・オルガン作品連続演奏会】

8/6 (土)	第9回 ハンス・オラ・エリクソン(オルガン) バッハ:6声のリチェルカーレ BWV1079 《フーガの技法》より未完の四重フーガ BWV1080-19 ほか	729
3/15 (木)	第10回 ロレンツォ・ギエルミ(オルガン) バッハ:プレリュードとフーガ ニ短調 BWV539 トリオ・ソナタ 第3番 ニ短調 BWV527 ほか	613

## 【その他公演】

7/25 (月)	職場ふれあいコンサート 寺岡清高(指揮)、大阪交響楽団 スッペ:「軽騎兵」序曲 シベリウス:交響詩「フィンランディア」 ほか	585
1/7 (土)	ALSOK PRESENTS いずみホール・ニューイヤー・コンサート2011 ウィーン・リング・アンサンブル J. シュトラウスⅡ:「こうもり」序曲、皇帝円舞曲、ワルツ「春の声」 ほか	758
3/1 (木)	樫本大進~ベートーヴェン・ヴァイオリン・ソナタⅡ 樫本大進(ヴァイオリン)、コンスタンチン・リフシッツ(ピアノ) ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第2、6, 7, 8番	769
3/11 (日)	MUSIC SUPPLEMENT vol. 7 藤原道山&SINSKE 藤原道山(尺八)、SINSKE(マリンバ) ムソルグスキー: 展覧会の絵 ラヴェル:ボレロ ほか	710
3/16 (金)	日本のうた〜白井光子の日本歌曲 白井光子(メゾ・ソプラノ)、ハルトムート・ヘル(ピアノ) 中田喜直:さくら横ちょう、たーんきぽーんき、木菟、ほか	531

## 【普及事業】

3/14 (水)昼	バッハ・オルガン作品連続演奏会【特別企画】 ロレンツォ・ギエルミ/マスタークラス J.S.バッハ:《ライプツィヒ・コラール集》 講師:ロレンツォ・ギエルミ、通訳:廣野嗣雄	88
3/14 (水)夜	バッハ・オルガン作品連続演奏会【特別企画】 クリストフ・ヴォルフ講演会 「オルガンが中心ーバッハの音楽生活を決定づけたあのこと、このこと」	174
3/22 (木)	いずみホール音楽講座 作曲家・西村朗が案内するクラシック音楽の愉しみ方 II 「フランス音楽のベル・エポック~世紀末からの系譜」 安藤史子(フルート)中島慎子(ヴァイオリン)、 林 裕(チェロ)、碇山典子(ピアノ) フォーレ:「夢のあとに」、ドビュッシー/「シランクス」 ラヴェル:「水の戯れ」ほか	531

### IV 財団組織運営に関する事項

#### 1. 公益法人改革への対応

当財団は、内閣府に対し、公益財団法人移行認定申請を平成23年9月26日に行い、現在継続審査中ですが、平成24年度中の認定を目指して取組んでいます。

### 2. 理事会·評議員会開催状況

### 【理事会】

平成23年4月1日 「役付理事改選に関する件」

平成23年5月31日 「平成22年度 事業報告書、正味財産増減計算書、貸借対照表、

財産目録、キャッシュフロー計算書および収支計算書 承認の件」

「災害救護引当資産の取崩しの件」

平成23年9月5日 「公益財団法人移行に伴う定款変更の件」

「評議員及び役員の報酬並びに費用に関する規程 制定の件」

平成24年3月16日 「平成24年度事業計画および予算の件」

「規程類の改正の件」

「大阪音楽大学との取引の件」

#### 【評議員会】

平成23年5月31日 「監事選任の件」

「平成22年度 事業報告書、正味財産増減計算書、貸借対照表、

財産目録、キャッシュフロー計算書および収支計算書 承認の件」

平成23年9月5日 「公益財団法人移行に伴う定款変更の件」

「評議員及び役員の報酬並びに費用に関する規程 制定の件」

平成24年3月16日 「平成24年度事業計画および予算の件」

#### 3. 役員・評議員の状況

平成23年度における役員・評議員の異動は次のとおりです。

平成23年5月31日	監事	辞任	小林 英雄
平成23年6月1日	監事	新任(補欠)	片山 登志子

### 役員名簿

(平成24年5月31日現在)

理 事 長 川 島 仁 司 住友生命保険相互会社 常任顧問・ 元常務取締役

常務理事 中尾 邦彦 財団法人住友生命社会福祉事業団 本部事務局長

常務理事 篠 原 照 明 財団法人住友生命社会福祉事業団 いずみホール事業局長

理 事 阿 部 裕 大阪労災病院・ 国立病院機構大阪医療センター 名誉院長

理 事 宇高 不可思 財団法人住友病院 副院長

理 事 久 保 満 明 住友生命総合健診システム 名誉所長

理 事 塩 野 元 三 塩野義製薬株式会社 代表取締役会長

理 事中村 孝義 大阪音楽大学 理事長

理 事 三 野 哲 治 住友ゴム工業株式会社 代表取締役会長

監 事 上 野 博 明 上野博明事務所 公認会計士・税理士

監 事 片山 登志子 片山·黒木·平泉法律事務所 弁護士

### 評議員名簿

(平成24年5月31日現在)

評議員 小栗 まち絵 相愛大学音楽学部 教授・ヴァイオリニスト

評 議 員 川 木 一 正 曽根崎法律事務所 弁護士

評 議 員 斉 藤 弥 牛 大阪大学大学院人間科学研究科 准教授

評議員中嶋直躬 コクヨ株式会社 社友・元専務取締役

評議員中村 秀 スミセイ保険サービス株式会社代表取締役社長

評議員 古川 俊之 国立病院機構大阪医療センター名誉院長・東京大学名誉教授

評 議 員 松 本 貢 一 住友生命保険相互会社 調査広報部長

## 予防医学振興事業会計 正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,143,600	1,143,600	0
事業収益			
検診事業収益	1,094,156,107	1,158,656,538	-64,500,431
受取寄付金	36,500,000	36,500,000	0
雑収益			
受取利息	443,882	774,429	-330,547
雑収益	450,833	466,245	-15,412
経常収益計	1,132,694,422	1,197,540,812	-64,846,390
(2) 経常費用			
事業費			
検診事業費	1,167,327,778	1,199,976,479	-32,648,701
海外医学研究助成事業費	19,730,121	27,602,012	-7,871,891
地域医療貢献奨励賞事業費	5,934,554	4,494,066	1,440,488
障害者健康診断事業費	0	2,118,530	-2,118,530
50周年記念助成事業費	2,499,700	3,357,742	-858,042
管理費	23,768,293	21,781,602	1,986,691
経常費用計	1,219,260,446	1,259,330,431	-40,069,985
当期経常増減額	-86,566,024	-61,789,619	-24,776,405
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当資産取崩益	0	9,368	-9,368
有価証券評価益	6,800	0	6,800
経常外収益計	6,800	9,368	-2,568
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	775,272	537,006	238,266
ソフトウェア除却損	6,687,551	0	6,687,551
経常外費用計	7,462,823	537,006	6,925,817
当期経常外増減額	-7,456,023	-527,638	-6,928,385
当期一般正味財産増減額	-94,022,047	-62,317,257	-31,704,790
一般正味財産期首残高	1,210,706,309	1,273,023,566	-62,317,257
一般正味財産期末残高	1,116,684,262	1,210,706,309	-94,022,047
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	1,116,684,262	1,210,706,309	-94,022,047

1. 検診事業費 (単位:円)

1. 保砂事术具		1	(羊匹・11)
科 目	当年度	前年度	増 減
給料手当	233,610,876	233,943,106	-332,230
退職給付費用	21,710,433	12,179,553	9,530,880
福利厚生費	41,640,804	42,260,838	-620,034
臨時雇賃金	84,176,533	93,377,716	-9,201,183
医師他報酬	213,011,376	249,960,780	-36,949,404
旅費交通費	2,085,122	2,602,554	-517,432
諸謝金	858,099	558,099	300,000
通信運搬費	15,716,788	16,943,136	-1,226,348
什器備品費	1,204,013	504,020	699,993
消耗品費	159,384,101	168,440,068	-9,055,967
印刷費	6,160,138	5,352,707	807,431
光熱水料費	10,682,163	9,879,957	802,206
清掃費	13,147,000	13,147,000	0
修繕費	19,301,510	23,908,011	-4,606,501
賃借料	139,818,800	146,318,414	-6,499,614
保険料	561,623	539,308	22,315
検査等委託費	74,944,153	78,879,926	-3,935,773
租税公課	4,240,996	4,482,745	-241,749
負担金	1,846,284	1,513,825	332,459
雑費	15,853,185	14,163,985	1,689,200
減価償却費	107,373,781	81,020,731	26,353,050
合 計	1,167,327,778	1,199,976,479	-32,648,701

2. 海外医学研究助成事業費

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
研究助成金	19,500,000	27,000,000	-7,500,000
雑費	230,121	602,012	-371,891
合 計	19,730,121	27,602,012	-7,871,891

3. 地域医療貢献奨励賞事業費

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
地域医療貢献奨励賞事業費	5,934,554	4,494,066	1,440,488
금 計	5,934,554	4,494,066	1,440,488

4. 障害者健康診断事業費

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
障害者健康診断事業費	0	2,118,530	-2,118,530
合 計	0	2,118,530	-2,118,530

5. 50周年記念助成事業費

(単位:円)

0.00/11   旧记1/3/2/17   大英			(
科目	当年度	前年度	増 減
50周年記念助成事業費	2,499,700	3,357,742	-858,042
合 計	2,499,700	3,357,742	-858,042

6. 管理費 (単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
給料手当	18,645,027	16,887,450	1,757,577
福利厚生費	5,048,681	4,756,110	292,571
旅費交通費	74,585	136,851	-62,266
通信運搬費	0	191	-191
雑費	0	1,000	-1,000
合 計	23,768,293	21,781,602	1,986,691

## 福祉事業会計 正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部	712	17.7   20	п 1/2
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	8,218,500	9,549,810	-1,331,310
特定資産運用益			
特定資産受取利息	292	1,555	-1,263
受取寄付金	153,500,000	153,500,000	0
雑収益			
受取利息	11,436,455	11,614,733	-178,278
経常収益計	173,155,247	174,666,098	-1,510,851
(2) 経常費用			
事業費			
各種団体との連携事業費	130,209,139	132,489,735	-2,280,596
その他社会福祉事業費	4,054,049	14,677,562	-10,623,513
管理費	32,135,029	27,140,074	4,994,955
経常費用計	166,398,217	174,307,371	-7,909,154
当期経常増減額	6,757,030	358,727	6,398,303
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
有価証券評価益	7,650	0	7,650
経常外収益計	7,650	0	7,650
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	7,650	0	7,650
当期一般正味財産増減額	6,764,680	358,727	6,405,953
一般正味財産期首残高	1,089,690,108	1,089,331,381	358,727
一般正味財産期末残高	1,096,454,788	1,089,690,108	6,764,680
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	8,373,200	9,268,171	-894,971
一般正味財産への振替	8,200,911	9,532,221	-1,331,310
当期指定正味財産増減額	172,289	-264,050	436,339
指定正味財産期首残高	699,735,950	700,000,000	-264,050
指定正味財産期末残高	699,908,239	699,735,950	172,289
Ⅲ 正味財産期末残高	1,796,363,027	1,789,426,058	6,936,969

### 事業費および管理費明細書

### 1. 各種団体との連携事業費

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
介護セミナー開催事業費	108,375,671	111,011,798	-2,636,127
NPO支援プログラム事業費	17,309,930	17,128,331	181,599
租税公課	4,523,538	4,349,606	173,932
合 計	130,209,139	132,489,735	-2,280,596

### 2. その他社会福祉事業費

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
災害者救護事業費	0	5,274,460	-5,274,460
障害者に対するコンサート招待事業費	3,781,534	3,697,278	84,256
事業年報製作費	272,515	191,429	81,086
創立50周年記念コンサート事業費	0	5,514,395	-5,514,395
合 計	4,054,049	14,677,562	-10,623,513

3. 管理費 (単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
給料手当	20,171,251	17,409,000	2,762,251
福利厚生費	4,499,608	3,667,177	832,431
旅費交通費	3,497,042	1,830,969	1,666,073
通信運搬費	9,442	6,772	2,670
消耗品費	218,524	50,858	167,666
印刷費	244,640	283,197	-38,557
賃借料	1,934,235	2,161,840	-227,605
租税公課	21,150	1,200	19,950
負担金	114,286	114,286	0
維費	1,424,851	1,614,775	-189,924
合 計	32,135,029	27,140,074	4,994,955

## 音楽文化振興事業会計 正味財産増減計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部		13.1 20	н 1//
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益			
いずみホール事業収益	217,898,799	252,336,836	-34,438,037
受取寄付金	195,000,000	199,000,000	-4,000,000
受取助成金	13,057,000	20,892,100	-7,835,100
雑収益			
雑収益	434,878	292,952	141,926
経常収益計	426,390,677	472,521,888	-46,131,211
(2) 経常費用			
事業費			
いずみホール事業費	404,408,685	448,408,669	-43,999,984
管理費	9,841,307	9,388,028	453,279
経常費用計	414,249,992	457,796,697	-43,546,705
当期経常増減額	12,140,685	14,725,191	-2,584,506
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	0	165,911	-165,911
経常外費用計	0	165,911	-165,911
当期経常外増減額	0	-165,911	165,911
当期一般正味財産増減額	12,140,685	14,559,280	-2,418,595
一般正味財産期首残高	102,388,882	87,829,602	14,559,280
一般正味財産期末残高	114,529,567	102,388,882	12,140,685
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	114,529,567	102,388,882	12,140,685

### 事業費および管理費明細書

1. いずみホール事業費

(単位:円)

1. いすみホール事業質			(単位:円 <i>)</i>
科目	当年度	前年度	増 減
給料手当	110,764,149	113,709,144	-2,944,995
退職給付費用	4,250,600	2,600,600	1,650,000
福利厚生費	1,427,292	1,233,561	193,731
臨時雇賃金	29,515,867	27,663,115	1,852,752
広告宣伝費	22,441,775	19,991,114	2,450,661
旅費交通費	1,539,129	1,276,699	262,430
諸謝金	5,728,511	6,279,013	-550,502
通信運搬費	4,920,329	4,940,251	-19,922
什器備品費	2,449,443	2,028,073	421,370
消耗品費	2,149,035	2,577,917	-428,882
印刷費	12,343,666	13,329,909	-986,243
清掃費	644,400	644,400	0
修繕費	199,300	52,200	147,100
賃借料	13,986,067	14,294,869	-308,802
保険料	799,490	819,301	-19,811
検査等委託費	1,907,752	2,113,943	-206,191
教育研修費	250,730	87,000	163,730
租税公課	6,334,362	5,957,913	376,449
負担金	1,180,115	837,601	342,514
雑費	2,729,208	6,434,749	-3,705,541
公演経費	11,437,344	10,848,338	589,006
企画制作費	77,004,709	124,799,404	-47,794,695
ホール管理費	89,165,031	84,182,542	4,982,489
減価償却費	1,240,381	1,707,013	-466,632
小計	404,408,685	448,408,669	-43,999,984

2. 管理費 (単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
給料手当	9,403,162	9,047,822	355,340
旅費交通費	274,364	223,284	51,080
通信運搬費	63,781	64,064	-283
租税公課	100,000	50,000	50,000
雑費	0	2,858	-2,858
合 計	9,841,307	9,388,028	453,279

## 正味財産増減計算書総括表

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

	予防医学振興事業	福祉事業	音楽文化振興事業	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	8,218,500	0	8,218,500
特定資產運用益				
特定資産受取利息	1,143,600	292	0	1,143,892
事業収益				
検診事業収益	1,094,156,107	0	0	1,094,156,107
いずみホール事業収益	0	0	217,898,799	217,898,799
受取寄付金	36,500,000	153,500,000	195,000,000	385,000,000
受取助成金	0	0	13,057,000	13,057,000
雑収益				
受取利息	443,882	11,436,455	0	11,880,337
雑収益	450,833	0	434,878	885,711
経常収益計	1,132,694,422	173,155,247	426,390,677	1,732,240,346
(2) 経常費用				
事業費				
検診事業費	1,167,327,778	0	0	1,167,327,778
海外医学研究助成事業費	19,730,121	0	0	19,730,121
地域医療貢献奨励賞事業費	5,934,554	0	0	5,934,554
50周年記念助成事業費	2,499,700	0	0	2,499,700
各種団体との連携事業費	0	130,209,139	0	130,209,139
その他社会福祉事業費	0	4,054,049	0	4,054,049
いずみホール事業費	0	0	404,408,685	404,408,685
管理費	23,768,293	32,135,029	9,841,307	65,744,629
経常費用計	1,219,260,446	166,398,217	414,249,992	1,799,908,655
当期経常増減額	-86,566,024	6,757,030	12,140,685	-67,668,309
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
有価証券評価益	6,800	7,650	0	14,450
経常外収益計	6,800	7,650	0	14,450
(2) 経常外費用				
什器備品除却損	775,272	0	0	775,272
ソフトウェア除却損	6,687,551	0	0	6,687,551
経常外費用計	7,462,823	0	0	7,462,823
当期経常外増減額	-7,456,023	7,650	0	-7,448,373
	, ,	ŕ		,
当期一般正味財産増減額	-94,022,047	6,764,680	12,140,685	-75,116,682
一般正味財産期首残高	1,210,706,309	1,089,690,108	102,388,882	2,402,785,299
一般正味財産期末残高	1,116,684,262	1,096,454,788	114,529,567	2,327,668,617
	,	,		. ,
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	8,373,200	0	8,373,200
一般正味財産への振替	0	8,200,911	0	8,200,911
当期指定正味財産増減額	0	172,289	0	172,289
指定正味財産期首残高	0	699,735,950	0	699,735,950
指定正味財産期末残高	0	699,908,239	0	699,908,239
		, ,		,
Ⅲ 正味財産期末残高	1,116,684,262	1,796,363,027	114,529,567	3,027,576,856

## 予防医学振興事業会計 貸借対照表

平成24年3月31日現在

			(単位:円)_
	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	184,074,752	437,423,880	-253,349,128
未収収益	128,083	· · · ·	
	· /	219,042	-90,959
未収金	116,367,554	112,241,360	4,126,194
前払費用	998,718	1,152,297	-153,579
仮払金	0	24,000	-24,000
有価証券	99,964,900	0	99,964,900
貯蔵品	17,429,712	19,166,401	-1,736,689
流動資産合計	418,963,719	570,226,980	-151,263,261
2. 固定資産	110,000,110	010,220,000	101,200,201
(1) 基本財産			
	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	46,721,520	35,721,520	11,000,000
設備更新引当資産	149,906,400	149,812,800	93,600
特定資産合計	196,627,920	185,534,320	11,093,600
(3) その他固定資産	, ,	, ,	, ,
建物附属設備	48,534,343	39,367,582	9,166,761
一	246,350,429	260,925,835	-14,575,406
	1 ' ' 1	, ,	· · · ·
ソフトウェア	97,408,154	14,312,666	83,095,488
投資有価証券	299,970,000	299,980,000	-10,000
その他固定資産合計	692,262,926	614,586,083	77,676,843
固定資産合計	888,890,846	800,120,403	88,770,443
資産合計	1,307,854,565	1,370,347,383	-62,492,818
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	64,217,010	44,082,836	20,134,174
未払費用	12,152,587	12,620,205	-467,618
預り金	· · · ·		,
	1,468,181	1,298,727	169,454
賞与引当金	27,999,967	31,800,181	-3,800,214
流動負債合計	105,837,745	89,801,949	16,035,796
2. 固定負債			
退職給付引当金	85,332,558	69,839,125	15,493,433
固定負債合計	85,332,558	69,839,125	15,493,433
負債合計	191,170,303	159,641,074	31,529,229
Ⅲ 正味財産の部		,	/
1. 指定正味財産			
		0	0
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	1,116,684,262	1,210,706,309	-94,022,047
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	149,906,400	149,812,800	93,600
正味財産合計	1,116,684,262	1,210,706,309	-94,022,047
負債および正味財産合計	1,307,854,565	1,370,347,383	-62,492,818
ス 原 40 み 0 上 小門 注 日 日	1,501,054,505	1,010,041,000	04,434,010

## 福祉事業会計 貸借対照表

平成24年3月31日現在

			(単位:円)_
	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	79,686,163	211,740,673	-132,054,510
未収収益	1,272,206	2,584,685	-1,312,479
未収金	12,609,751	9,690,525	2,919,226
前払費用	146,532	147,337	-805
有価証券	149,893,200	0	149,893,200
貯蔵品	6,110	8,130	-2,020
流動資産合計	243,613,962	224,171,350	19,442,612
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	690,204,644	701,073,920	-10,869,276
普通預金	11,039,350	0	11,039,350
基本財産合計	701,243,994	701,073,920	170,074
(2) 特定資産	, ,	, ,	,
災害救護引当資産	0	3,900,000	-3,900,000
特定資産合計	0	3,900,000	-3,900,000
(3) その他固定資産		, i	, ,
投資有価証券	854,605,607	863,059,666	-8,454,059
その他固定資産合計	854,605,607	863,059,666	-8,454,059
固定資産合計	1,555,849,601	1,568,033,586	-12,183,985
資産合計	1,799,463,563	1,792,204,936	7,258,627
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	55,458	-55,458
未払費用	607,359	684,043	-76,684
賞与引当金	2,493,177	2,039,377	453,800
流動負債合計	3,100,536	2,778,878	321,658
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	3,100,536	2,778,878	321,658
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	699,908,239	699,735,950	172,289
指定正味財産合計	699,908,239	699,735,950	172,289
(うち基本財産への充当額)	699,908,239	699,735,950	172,289
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	1,096,454,788	1,089,690,108	6,764,680
(うち基本財産への充当額)	1,335,755	1,337,970	-2,215
(うち特定資産への充当額)	0	3,900,000	-3,900,000
正味財産合計	1,796,363,027	1,789,426,058	6,936,969
負債および正味財産合計	1,799,463,563	1,792,204,936	7,258,627

## 音楽文化振興事業会計 貸借対照表

平成24年3月31日現在

			(単位:円)
	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	149,073,556	143,917,861	5,155,695
売掛金	516,250	553,900	-37,650
未収金	16,701,024	8,800,511	7,900,513
前払費用	8,986,273	5,415,122	3,571,151
貯蔵品	2,046,250	1,255,382	790,868
流動資産合計	177,323,353	159,942,776	17,380,577
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	4,500,000	2,000,000	2,500,000
特定資産合計	4,500,000	2,000,000	2,500,000
(3) その他固定資産		, ,	, ,
建物附属設備	3,139,180	3,339,930	-200,750
構築物	2,329,415	2,387,323	-57,908
什器備品	1,936,870	2,292,728	-355,858
ソフトウェア	869,501	265,366	·
かん かんしょう しゅうしゅう しゅう		•	604,135
	4,652,000	4,652,000	0
電話加入権	432,000	432,000	0
その他固定資産合計	13,358,966	13,369,347	-10,381
固定資産合計	17,858,966	15,369,347	2,489,619
資産合計	195,182,319	175,312,123	19,870,196
Ⅲ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	14,190,174	16,481,001	-2,290,827
未払費用	2,629,151	0	2,629,151
預り金	3,207,157	2,395,500	811,657
前受金	24,717,950	23,095,000	1,622,950
賞与引当金	11,426,820	10,720,840	705,980
流動負債合計	56,171,252	52,692,341	3,478,911
2. 固定負債	00,111,202	02,002,011	0,110,011
退職給付引当金	24,481,500	20,230,900	4,250,600
固定負債合計	24,481,500	20,230,900	4,250,600
負債合計 工味時度の報	80,652,752	72,923,241	7,729,511
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産		_	
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産	114,529,567	102,388,882	12,140,685
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	114,529,567	102,388,882	12,140,685
負債および正味財産合計	195,182,319	175,312,123	19,870,196
ハス~~~ エ/トハィ/エロ HI	100,102,010	110,014,140	10,010,100

## 貸借対照表総括表

平成24年3月31日現在

	予防医学振興事業	福祉事業	音楽文化振興事業	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	184,074,752	79,686,163	149,073,556		412,834,471
売掛金	0	0	516,250		516,250
未収収益	128,083	1,272,206	0		1,400,289
未収金	116,367,554	12,609,751	16,701,024	-16,973,331	128,704,998
前払費用	998,718	146,532	8,986,273		10,131,523
有価証券	99,964,900	149,893,200	0		249,858,100
貯蔵品	17,429,712	6,110	2,046,250		19,482,072
流動資産合計	418,963,719	243,613,962	177,323,353	-16,973,331	822,927,703
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	0	690,204,644	0		690,204,644
普通預金	0	11,039,350	0		11,039,350
基本財産合計	0	701,243,994	0	0	701,243,994
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	46,721,520	0	4,500,000		51,221,520
設備更新引当資産	149,906,400	0	0		149,906,400
特定資産合計	196,627,920	0	4,500,000	0	201,127,920
(3) その他固定資産					
建物附属設備	48,534,343	0	3,139,180		51,673,523
構築物	0	0	2,329,415		2,329,415
什器備品	246,350,429	0	1,936,870		248,287,299
ソフトウェア	97,408,154	0	869,501		98,277,655
投資有価証券	299,970,000	854,605,607	0		1,154,575,607
敷金	0	0	4,652,000		4,652,000
電話加入権	0	0	432,000		432,000
その他固定資産合計	692,262,926	854,605,607	13,358,966	0	1,560,227,499
固定資産合計	888,890,846	1,555,849,601	17,858,966	0	2,462,599,413
資産合計	1,307,854,565	1,799,463,563	195,182,319	-16,973,331	3,285,527,116
Ⅲ 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	64,217,010	0	14,190,174	-16,973,331	61,433,853
未払費用	12,152,587	607,359	2,629,151		15,389,097
預り金	1,468,181	0	3,207,157		4,675,338
前受金	0	0	24,717,950		24,717,950
賞与引当金	27,999,967	2,493,177	11,426,820		41,919,964
流動負債合計	105,837,745	3,100,536	56,171,252	-16,973,331	148,136,202
2. 固定負債					
退職給付引当金	85,332,558	0	24,481,500		109,814,058
固定負債合計	85,332,558	0	24,481,500	0	109,814,058
負債合計	191,170,303	3,100,536	80,652,752	-16,973,331	257,950,260
Ⅲ 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
寄付金	0	699,908,239	0		699,908,239
指定正味財産合計	0	699,908,239	0	0	699,908,239
(うち基本財産への充当額)	0	699,908,239	0		699,908,239
(うち特定資産への充当額)	0	0	0		0
2. 一般正味財産	1,116,684,262	1,096,454,788	114,529,567		2,327,668,617
(うち基本財産への充当額)	0	1,335,755	0		1,335,755
(うち特定資産への充当額)	149,906,400	0	0		149,906,400
正味財産合計	1,116,684,262	1,796,363,027	114,529,567	0	3,027,576,856
負債および正味財産合計	1,307,854,565	1,799,463,563	195,182,319	-16,973,331	3,285,527,116

### 財務諸表に対する注記

#### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

満期保有目的の債・・・償却原価法(定額法)によっている。

満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外のその他の有価証券

・・・期末日の市場価格等に基づく時価法

(2) 棚卸資産の評価基準および評価方法

貯蔵品・・・個別法による原価法によっている。 (3) 有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却の方法

定額法によっている。(耐用年数および残存価額は法人税法に規定する方法と同一の基準)

(4) 無形固定資産(リース資産を除く)の減価償却の方法

定額法によっている。(耐用年数および残存価額は法人税法に規定する方法と同一の基準)

(5) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、退職一時金については当事業年度末における自己都合要支給額に相当する金額、退職年金については当事業年度末における支給確定額を計上している。なお、会計基準変更時差異については、15年による按分額を費用処理している。

賞与引当金・・・・・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(6) 消費税等の会計処理

税抜方式によっている。

2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

全年別生20より 刊足資産の指拠限20g	CO C V////INTO C DCV/	(十元・11)		
科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	701,073,920	170,074	11,039,350	690,204,644
預金	0	11,039,350	0	11,039,350
小 計	701,073,920	11,209,424	11,039,350	701,243,994
特定資産				
退職給付引当資産	37,721,520	13,500,000	0	51,221,520
災害救護引当資産	3,900,000	0	3,900,000	0
設備更新引当資産	149,812,800	93,600	0	149,906,400
小 計	191,434,320	13,593,600	3,900,000	201,127,920
合 計	892,508,240	24,803,024	14,939,350	902,371,914

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである

(単位:円)

<u> </u>	110 (100 ) DC-> C40 > C	(十1元・11)		
科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産	200 004 044	200 020 000	1 005 555	
投資有価証券	690,204,644			0
預金	11,039,350	11,039,350	0	0
小 計	701,243,994	699,908,239	1,335,755	0
特定資産				
退職給付引当資産	51,221,520	0	0	51,221,520
設備更新引当資産	149,906,400	0	149,906,400	0
小 計	201,127,920	0	149,906,400	51,221,520
合 計	902,371,914	699,908,239	151,242,155	51,221,520

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	635,331,731	583,658,208	51,673,523
構築物	2,797,498	468,083	2,329,415
什器備品	557,657,228	309,369,929	248,287,299
ソフトウェア	114,831,564	16,553,909	98,277,655
合 計	1,310,618,021	910,050,129	400,567,892

5. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価格、時価および評価損益 満期保有目的の債権の内訳ならびに帳簿価格、時価および評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
国 債	1,994,686,651	2,036,002,030	41,315,379
合 計	1,994,686,651	2,036,002,030	41,315,379

6. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
寄付金 基本財産充当寄付金 予防医学振興、福祉、音楽文 化振興 3事業寄付金 助成金	住友生命保険 住友生命保険	699,735,950 0	172,289 385,000,000		699,908,239 0	指定正味財産 一般正味財産
平成23年度 優れた劇場・音 楽堂からの創造発信事業	文化庁	0	10,957,000	10,957,000	0	一般正味財産
いずみシンフォニエッタ公演 助成金	ロームミュージック ファンデーション	0	1,300,000	1,300,000	0	一般正味財産
いずみシンフォニエッタ公演 助成金	花王芸術科学財 団	0	400,000	400,000	0	一般正味財産
オペラ「オルフェオとエウリ ディーチェ」助成金	三菱UFJ信託芸術 文化財団	0	400,000	400,000	0	一般正味財産
合 計		699,735,950	398,229,289	398,057,000	699,908,239	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

	(+1-7-1-1)
内 容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息振替額	8,200,911
合 計	8,200,911

#### 8. その他

(1) リース取引関係

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引

①リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額および期末残高相当額 (単位:円)

		. 0. 0 //4/1///4/1/4/1/	V (
	備品	ソフトウェア	合 計
取得価額相当額	0	5,650,000	5,650,000
減価償却累計額相当額	0	4,614,174	4,614,174
期末残高相当額	0	1,035,826	1,035,826

### ②未経過リース料期末残高相当額

(単位:円)

支払リース料	1,220,400
減価償却費相当額	1,129,992
支払利息相当額	46,992

③減価償却費相当額の算定方法 定額法によっている。

#### ④利息相当額の算定方法

リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によって いる。

### (2) 退職給付関係

①採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金および退職年金制度を設けている。

②退職給付債務およびその内訳	(単位:円)
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	105 000 500

退職給付債務	-167,688,500
会計基準変更時差異の未処理額	57,874,442
退職給付引当金	-109,814,058

③退職給付費用に関する事項 (単位:円) 勤務費用

#### 19,530,540 会計基準変更時差異の費用処理額 6,430,493 退職給付費用 25,961,033

④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職一時金および退職年金制度に基づく期末自己都合要支給額および期末退職年金要支給額を基礎としている。

⑤会計基準変更時差異の処理年数 15年

### 財産 目録

平成24年3月31日現在

(単位:円) 科 目 金 額 資産の部 1. 流動資産 現金預金 現金 \_\_ 現金手許有高 1,663,987 預金 普通預金 三井住友銀行 244,628,594 菱東京UFJ銀行 23,976,812 住友信託銀行 7,014,833 2,096,518 みずほ銀行 126,904,287 近畿大阪銀行 ゆうちょ銀行 549,440 定期預金 井住友銀行 1,000,000 大阪信用金庫 5,000,000 売掛金 516,250 未収収益 1,400,289 未収金 128,704,998 前払費用 10,131,523 有価証券 国庫短期証券(第246回) 149,893,200 国庫短期証券(第256回) 99,964,900 19,482,072 貯蔵品 流動資産合計 822,927,703 2. 固定資産 (1) 基本財産 投資有価証券 利付国債(第41回) 80,939,680 利付国債(第311回) 256,294,083 97,525,036 利付国債(第61回) 利付国債(第319回) 197,842,580 利付国債(第305回) 57,603,265 普通預金 三菱東京UFJ銀行 11,039,350 基本財産合計 701,243,994 (2) 特定資産 退職給付引当資産 普通預金 三菱東京UFJ銀行 普通預金 近畿大阪銀行 46,721,520 4,500,000 設備更新引当資産 149,906,400 利付国債(第248回) 特定資産合計 201,127,920 (3) その他固定資産 51,673,523 建物附属設備 構築物 2,329,415 什器備品 248,287,299 ソフトウェア 98,277,655 投資有価証券 利付国債(第278回) 300,000,000 利付国債(第268回) 200,208,800 利付国債(第296回) 100,000,000 利付国債(第290回) 100,798,000 利付国債(第248回) 99,937,600 利付国債(第309回) 199,970,000 利付国債(第100回) 39,016,681 利付国債(第307回) 69,777,163 44,867,363 4,652,000 利付国債(第61回) 敷金 電話加入権 432,000 その他固定資産合計 1,560,227,499 固定資産合計 2,462,599,413 資産合計 3,285,527,116 Ⅱ 負債の部 1. 流動負債 未払金 61,433,853 未払費用 15,389,097 預り金 4,675,338 前受金 24,717,950 賞与引当金 41,919,964 流動負債合計 148,136,202 2. 固定負債 退職給付引当金 109,814,058 固定負債合計 109,814,058 負債合計 257,950,260

3.027.576.856

正味財産

## キャッシュ・フロー計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位:円)

			(単位:円)
科目	当年度	前年度	増 減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 当期一般正味財産増減額	-75,116,682	-47,399,250	-27,717,432
2. キャッシュ・フローへの調整額			
① 減価償却費	108,614,162	82,727,744	25,886,418
② 固定資産除却損	7,462,823	702,917	6,759,906
③ 賞与引当金の増減額	-2,640,434	11,965,091	-14,605,525
④ 退職給付引当金の増減額	19,744,033	8,466,453	11,277,580
⑤ 売掛金の増減額	37,650	-135,800	173,450
⑥ 未収収益の増減額	1,403,438	13,698	1,389,740
⑦ 未収金の増減額	-12,128,011	13,983,043	-26,111,054
⑧ 前払費用の増減額	-3,416,767	-1,391,413	-2,025,354
⑨ 仮払金の増減額	24,000	-24,000	48,000
⑩ 貯蔵品の増減額	947,841	-491,189	1,439,030
⑪ 未払金の増減額	14,969,967	5,180,741	9,789,226
⑫ 未払費用の増減額	2,084,849	-9,244,380	11,329,229
③ 預り金の増減額	981,111	2,145,817	-1,164,706
⑭ 前受金の増減額	1,622,950	-4,953,850	6,576,800
⑤ 仮受金の増減額	0	-874,228	874,228
16 固定資産売却益	0	-9,368	9,368
① 固定資産評価損益	-14,450	0	-14,450
18 投資有価証券償却原価調整額	854,229	1,125,507	-271,278
⑩ 指定正味財産からの振替額	172,289	-264,050	436,339
小計	140,719,680	108,922,733	31,796,947
事業活動によるキャッシュ・フロー	65,602,998	61,523,483	4,079,515
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
① 基本財産:投資有価証券売却収入	620,000,000	0	620,000,000
② 退職給付引当資産取崩収入	0	25,808,918	-25,808,918
③ 災害援護引当資産取崩収入	3,900,000	0	3,900,000
④ 投資有価証券償還収入	361,000,000	100,000,000	261,000,000
投資活動収入	984,900,000	125,808,918	859,091,082
2. 投資活動支出			
① 有価証券取得支出	-249,843,650	0	-249,843,650
② 基本財産:投資有価証券取得支出	-620,000,000	0	-620,000,000
③ 退職給付引当資産取得支出	-13,500,000	-37,721,520	24,221,520
④ 建物附属設備取得支出	-18,326,560	0	-18,326,560
⑤ 什器備品取得支出	-72,365,675	-124,756,000	52,390,325
⑥ ソフトウェア取得支出	-103,061,212	-2,507,000	-100,554,212
⑦ 投資有価証券取得支出	-353,653,844	-100,000,000	-253,653,844
投資活動支出	-1,430,750,941	-264,984,520	-1,165,766,421
投資活動によるキャッシュ・フロー	-445,850,941	-139,175,602	-306,675,339
Ⅲ 現金及び現金同等物の増減額	-380,247,943	-77,652,119	-302,595,824
IV 現金及び現金同等物の期首残高	787,082,414	864,734,533	-77,652,119
V 現金及び現金同等物の期末残高	406,834,471	787,082,414	-380,247,943

(注)資金の範囲 資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。

## 予防医学振興事業会計 収支計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

科目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 特定資産運用収入				
特定資産利息収入	0	1,050,000	-1,050,000	
② 事業収入				
検診事業収入	1,158,717,000	1,094,156,107	64,560,893	
③ 寄付金収入	36,500,000	36,500,000	0	
④ 雑収入				
受取利息収入	2,050,000	413,882	1,636,118	
雑収入	150,000	450,833	-300,833	
事業活動収入計	1,197,417,000	1,132,570,822	64,846,178	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
検診事業費支出	1,091,925,000	1,048,264,751	43,660,249	
海外医学研究助成事業費支出	27,800,000	19,730,121	8,069,879	
地域医療貢献奨励賞事業費支出	6,500,000	5,934,554	565,446	
障害者健康診断事業費支出	2,400,000	0	2,400,000	
50周年記念助成事業費支出	3,200,000	2,499,700	700,300	
② 管理費支出	24,555,000	23,764,320	790,680	
事業活動支出計	1,156,380,000	1,100,193,446	56,186,554	
事業活動収支差額	41,037,000	32,377,376	8,659,624	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 固定資産売却収入				
投資有価証券償還収入	200,000,000	200,000,000	0	
投資活動収入計	200,000,000	200,000,000	0	
2. 投資活動支出				
① 有価証券取得支出	0	99,958,100	-99,958,100	
② 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	11,000,000	11,000,000	0	
③ 固定資産取得支出				
建物付属設備取得支出	0	18,326,560	-18,326,560	
構築物建設支出	20,000,000	0	20,000,000	
什器備品購入支出	219,100,000	71,935,675	147,164,325	
ソフトウエア購入支出	0	102,261,212	-102,261,212	
④ 投資有価証券取得支出	200,000,000	199,960,000	40,000	
投資活動支出計	450,100,000	503,441,547	-53,341,547	
投資活動収支差額	-250,100,000	-303,441,547	53,341,547	
当期収支差額	-209,063,000	-271,064,171	62,001,171	
前期繰越収支差額	500,809,000	512,225,212	-11,416,212	
次期繰越収支差額	291,746,000	241,161,041	50,584,959	

## 事業費支出および管理費支出明細書

科目	予算額	決算額	差 異	(単位:円 備 考
給料手当支出	258,661,000	237,657,946	21,003,054	VIII -
退職給付費用支出	5,818,000	6,217,000	-399,000	
福利厚生費支出	42,815,000	42,129,632	685,368	
臨時雇賃金支出	99,700,000	84,176,533	15,523,467	
医師他報酬支出	201,963,000	212,279,665	-10,316,665	
旅費交通費支出	2,525,000	2,085,122	439,878	
諸謝金支出	990,000	858,099	131,901	
通信運搬費支出	*	·	The second secon	
	16,041,000	15,716,788	324,212	
什器備品費支出	2,200,000	1,204,013	995,987	
消耗品費支出	161,431,000	159,384,101	2,046,899	
印刷費支出	5,594,000	6,160,138	-566,138	
光熱水料費支出	9,879,000	10,682,163	-803,163	
清掃費支出	12,878,000	13,147,000	-269,000	
修繕費支出	24,150,000	19,301,510	4,848,490	
賃借料支出	147,334,000	139,818,800	7,515,200	
保険料支出	515,000	561,623	-46,623	
検査等委託費支出	75,334,000	74,944,153	389,847	
租税公課支出	4,913,000	4,240,996	672,004	
負担金支出	1,861,000	1,846,284	14,716	
雑支出	17,323,000	15,853,185	1,469,815	
	1,091,925,000	1,048,264,751	43,660,249	
. 海外医学研究助成事業費支出 科 目	予 算 額	決 算 額	差異	(単位:F 備 考
研究助成金支出	27,000,000	19,500,000	7,500,000	UII J
雑支出	800,000	230,121	569,879	
合 計	27,800,000	19,730,121	8,069,879	
· 地域医療貢献将品當事業費支出				(畄位:口
	予算額	決算額	差 異	
科目	予算額	決 算 額 5 934 554	差 異 565 446	(単位:F 備 考
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出	6,500,000	5,934,554	565,446	
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計				備考
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計	6,500,000	5,934,554	565,446	備考
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計 . 障害者健康診断事業費支出	6,500,000 6,500,000 予 算 額	5,934,554 5,934,554 決 算 額	565,446 565,446 差 異	備 考 (単位:F
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計 . 障害者健康診断事業費支出 科 目	6,500,000 6,500,000	5,934,554 5,934,554	565,446 565,446	備 考 (単位:F
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計 . 障害者健康診断事業費支出 科 目 障害者健康診断事業費支出 合 計	6,500,000 6,500,000 予算額 2,400,000	5,934,554       5,934,554       決算額       0	565,446         565,446         差異         2,400,000	備 考 (単位:F 備 考
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計  . 障害者健康診断事業費支出 科 目 障害者健康診断事業費支出 合 計  . 50周年記念助成事業費支出	6,500,000 6,500,000 予算額 2,400,000 2,400,000	5,934,554         5,934,554             決算額         0         0	差 2,400,000 2,400,000	(単位:P 備 考
地域医療貢献奨励賞事業費支出 合計  障害者健康診断事業費支出 科目 障害者健康診断事業費支出 合計  50周年記念助成事業費支出 科目	6,500,000         6,500,000         予算額         2,400,000         2,400,000	5,934,554         5,934,554         決算額         0         0         決算額	565,446         565,446         差異         2,400,000         2,400,000         差異	備 考 (単位:F 備 考
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計  . 障害者健康診断事業費支出 科 目 障害者健康診断事業費支出 合 計  . 50周年記念助成事業費支出 科 目 50周年記念助成事業費支出	6,500,000         6,500,000         予算額         2,400,000         2,400,000         予算額         3,200,000	5,934,554         5,934,554         決算額         0         0         2,499,700	差 異 2,400,000 2,400,000 差 異 700,300	(単位:P 備 考
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計  . 障害者健康診断事業費支出 科 目 障害者健康診断事業費支出 合 計  . 50周年記念助成事業費支出 科 目	6,500,000         6,500,000         予算額         2,400,000         2,400,000	5,934,554         5,934,554         決算額         0         0         決算額	565,446         565,446         差異         2,400,000         2,400,000         差異	備 考 (単位:F 備 考 (単位:F
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計  . 障害者健康診断事業費支出 科 目 障害者健康診断事業費支出 合 計  . 50周年記念助成事業費支出 科 目 50周年記念助成事業費支出 合 計 合 計	6,500,000         6,500,000         予算額         2,400,000         2,400,000         予算額         3,200,000         3,200,000	5,934,554         5,934,554         決算額         0         0         2,499,700         2,499,700	差 異 2,400,000 2,400,000  差 異 700,300 700,300	(単位:P 備 考 (単位:P 備 考
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計  . 障害者健康診断事業費支出 科 目 障害者健康診断事業費支出 合 計  . 50周年記念助成事業費支出 科 目 50周年記念助成事業費支出 合 計 合 計	6,500,000         6,500,000         予算額         2,400,000         2,400,000         予算額         3,200,000         3,200,000         予算額	5,934,554         5,934,554         決算額         0         0         2,499,700         2,499,700         2,499,700	差 基 基 2,400,000 2,400,000 差 異 700,300 700,300	備 (単位:) 備 (単位:) 備 考
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計  . 障害者健康診断事業費支出 科 目 障害者健康診断事業費支出 合 計  . 50周年記念助成事業費支出 科 目 50周年記念助成事業費支出 合 計 合 計	6,500,000         6,500,000         予算額         2,400,000         2,400,000         予算額         3,200,000         3,200,000	5,934,554         5,934,554         決算額         0         0         2,499,700         2,499,700	差 異 2,400,000 2,400,000  差 異 700,300 700,300	備 考 (単位:F 備 考 (単位:F 備 考
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計  . 障害者健康診断事業費支出 科 目 障害者健康診断事業費支出 合 計  . 50周年記念助成事業費支出 科 目 50周年記念助成事業費支出 合 計	6,500,000         6,500,000         予算額         2,400,000         2,400,000         予算額         3,200,000         3,200,000         予算額	5,934,554         5,934,554         決算額         0         0         2,499,700         2,499,700         2,499,700	差 基 基 2,400,000 2,400,000 差 異 700,300 700,300	備 考 (単位:F 備 考 (単位:F 備 考
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計  . 障害者健康診断事業費支出 科 目 障害者健康診断事業費支出 合 計  . 50周年記念助成事業費支出 科 目 50周年記念助成事業費支出 合 計 合 計 合 計 合 計	6,500,000         6,500,000         予算額         2,400,000         予算額         3,200,000         3,200,000         予算額         18,022,000	5,934,554         5,934,554         決算額         0         0         2,499,700         2,499,700         次算額         18,643,567	差 異 2,400,000 2,400,000  差 異 700,300 700,300 差 異 -621,567	備 考 (単位:F 備 考 (単位:F 備 考
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計  . 障害者健康診断事業費支出 科 目 障害者健康診断事業費支出 合 計  . 50周年記念助成事業費支出 科 目 50周年記念助成事業費支出 合 計	6,500,000         6,500,000         予算額         2,400,000         予算額         3,200,000         3,200,000         予算額         18,022,000         5,623,000	5,934,554         5,934,554         決算額         0         0         2,499,700         2,499,700         決算額         18,643,567         5,046,168	差 異 2,400,000 2,400,000 2,400,300 700,300  差 異 -621,567 576,832	備 考 (単位:F 備 考 (単位:F 備 考
科 目 地域医療貢献奨励賞事業費支出 合 計  . 障害者健康診断事業費支出 科 目 障害者健康診断事業費支出 合 計  . 50周年記念助成事業費支出 科 目 50周年記念助成事業費支出 合 計	6,500,000         6,500,000         予算額         2,400,000         予算額         3,200,000         3,200,000         予算額         18,022,000         5,623,000         200,000	5,934,554         5,934,554         決算額         0         0         2,499,700         2,499,700         決算額         18,643,567         5,046,168         74,585	差 異	備 考 (単位:F 備 考 (単位:F 備 考

### 福祉事業会計 収支計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

科目	予算額	 決算額	差 異	(単位:円) 備 考
I 事業活動収支の部			<i>—</i> , , .	
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	6,280,000	8,220,715	-1,940,715	
②特定資産運用収入	, ,	, ,	, ,	
特定資産利息収入	0	292	-292	
③ 寄付金収入	153,500,000	153,500,000	0	
④ 雑収入	, ,	, ,		
受取利息収入	12,590,000	12,584,358	5,642	
事業活動収入計	172,370,000	174,305,365	-1,935,365	
2. 事業活動支出	, ,	, ,	, ,	
① 事業費支出				
各種団体との連携事業費支出	148,100,000	130,209,139	17,890,861	
その他社会福祉事業費支出	6,500,000	4,054,049	2,445,951	
② 管理費支出	30,017,000	31,681,229	-1,664,229	
事業活動支出計	184,617,000	165,944,417	18,672,583	
事業活動収支差額	-12,247,000	8,360,948	-20,607,948	
  II 投資活動収支の部		· · ·	· · · · · ·	
1. 投資活動収入				
① 基本財産取崩収入				
投資有価証券償還収入	620,000,000	620,000,000	0	
② 特定資産取崩収入				
災害救護引当資産取崩収入	3,900,000	3,900,000	0	
③ 投資有価証券売却収入				
投資有価証券償還収入	160,000,000	161,000,000	-1,000,000	
投資活動収入計	783,900,000	784,900,000	-1,000,000	
2. 投資活動支出				
① 有価証券取得支出	0	149,885,550	-149,885,550	
② 基本財産取得支出				
投資有価証券取得支出	620,000,000	608,960,650	11,039,350	
普通預金取得支出	0	11,039,350	-11,039,350	
③ 固定資産取得支出				
什器備品購入支出	1,600,000	0	1,600,000	
④ 投資有価証券購入支出	160,000,000	153,693,844	6,306,156	
投資活動支出計	781,600,000	923,579,394	-141,979,394	
投資活動収支差額	2,300,000	-138,679,394	140,979,394	
当期収支差額	-9,947,000	-130,318,446	120,371,446	
前期繰越収支差額	217,363,000	223,431,849	-6,068,849	
次期繰越収支差額	207,416,000	93,113,403	114,302,597	

## 事業費支出および管理費支出明細書

### 1. 各種団体との連携事業費支出

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差 異	備考
介護セミナー開催事業費支出	125,100,000	108,375,671	16,724,329	
NPO支援プログラム事業費支出	19,100,000	17,309,930	1,790,070	
租税公課支出	3,900,000	4,523,538	-623,538	
合 計	148,100,000	130,209,139	17,890,861	

2. その他社会福祉事業費支出

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差 異	備考
災害者救護事業費支出	1,000,000	0	1,000,000	
障害者に対するコンサート招待事業費支出	4,500,000	3,781,534	718,466	
事業年報制作費支出	1,000,000	272,515	727,485	
合 計	6,500,000	4,054,049	2,445,951	

3. 管理費支出 (単位:円)

5. 旨柱負入田				(半四・ロ)
科目	予算額	決算額	差 異	備考
給料手当支出	19,465,000	19,778,764	-313,764	
福利厚生費支出	4,237,000	4,438,295	-201,295	
旅費交通費支出	1,500,000	3,497,042	-1,997,042	
通信運搬費支出	20,000	9,442	10,558	
消耗品費支出	50,000	218,524	-168,524	
印刷費支出	350,000	244,640	105,360	
賃借料支出	2,470,000	1,955,385	514,615	
租税公課支出	5,000	0	5,000	
負担金支出	120,000	114,286	5,714	
雑支出	1,800,000	1,424,851	375,149	
合 計	30,017,000	31,681,229	-1,664,229	

## 音楽文化振興事業会計 収支計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

科目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 事業収入				
いずみホール事業収入	218,090,000	217,898,799	191,201	
② 寄付金収入	197,000,000	195,000,000	2,000,000	
③ 助成金収入	0	13,057,000	-13,057,000	
④ 雑収入				
受取利息収入	0	0	0	
雑収入	0	434,878	-434,878	
事業活動収入計	415,090,000	426,390,677	-11,300,677	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
いずみホール事業費支出	403,605,000	398,707,401	4,897,599	
② 管理費支出	9,690,000	9,345,630	344,370	
事業活動支出計	413,295,000	408,053,031	5,241,969	
事業活動収支差額	1,795,000	18,337,646	-16,542,646	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	2,500,000	2,500,000	0	
② 固定資産取得支出				
什器備品購入支出	1,600,000	430,000	1,170,000	
ソフトウエア購入支出	0	800,000	-800,000	
投資活動支出計	4,100,000	3,730,000	370,000	
投資活動収支差額	-4,100,000	-3,730,000	-370,000	
当期収支差額	-2,305,000	14,607,646	-16,912,646	
前期繰越収支差額	110,172,000	117,971,275	-7,799,275	
次期繰越収支差額	107,867,000	132,578,921	-24,711,921	

## 事業費支出および管理費支出明細書

### 1. いずみホール事業費支出

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
給料手当支出	113,467,000	110,083,404	3,383,596	
退職給付費用支出	500,000	0	500,000	
福利厚生費支出	1,630,000	1,427,292	202,708	
臨時雇賃金支出	26,513,000	29,986,309	-3,473,309	
広告宣伝費支出	22,650,000	22,441,775	208,225	
旅費交通費支出	1,900,000	1,539,129	360,871	
諸謝金支出	6,420,000	5,728,511	691,489	
通信運搬費支出	4,700,000	4,920,329	-220,329	
什器備品費支出	800,000	2,449,443	-1,649,443	
消耗品費支出	2,500,000	2,149,035	350,965	
印刷費支出	15,493,000	12,343,666	3,149,334	
清掃費支出	700,000	644,400	55,600	
修繕費支出	300,000	199,300	100,700	
賃借料支出	15,374,000	13,986,067	1,387,933	
保険料支出	850,000	799,490	50,510	
検査等委託費支出	2,200,000	1,907,752	292,248	
教育研修費支出	400,000	250,730	149,270	
租税公課支出	6,830,000	6,334,362	495,638	
負担金支出	1,355,000	1,180,115	174,885	
雑支出	3,100,000	2,729,208	370,792	
公演経費支出	13,585,000	11,437,344	2,147,656	
企画制作費支出	73,668,000	77,004,709	-3,336,709	
ホール管理費支出	88,670,000	89,165,031	-495,031	
合 計	403,605,000	398,707,401	4,897,599	

2. 管理費支出 (単位:円)

科目	予算額	決算額	差 異	備考
給料手当支出	8,720,000	8,907,485	-187,485	
旅費交通費支出	900,000	274,364	625,636	
通信運搬費支出	10,000	63,781	-53,781	
租税公課支出	50,000	100,000	-50,000	
雑支出	10,000	0	10,000	
合 計	9,690,000	9,345,630	344,370	

### 収支計算書総括表

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

科目	予防医学振興事業	福祉事業	音楽文化振興事業	(単位:円) 合 計
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	0	8,220,715	0	8,220,715
② 特定資産運用収入				
特定資産利息収入	1,050,000	292	0	1,050,292
③ 事業収入				
検診事業収入	1,094,156,107	0	0	1,094,156,107
いずみホール事業収入	0	0	217,898,799	217,898,799
④ 寄付金収入	36,500,000	153,500,000	195,000,000	385,000,000
⑤ 助成金収入	0	0	13,057,000	13,057,000
⑥ 雑収入				
受取利息収入	413,882	12,584,358	0	12,998,240
雑収入	450,833	0	434,878	885,711
事業活動収入計	1,132,570,822	174,305,365	426,390,677	1,733,266,864
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
検診事業費支出	1,048,264,751	0	0	1,048,264,751
海外医学研究助成事業費支出	19,730,121	0	0	19,730,121
地域医療貢献奨励賞事業費支出	5,934,554	0	0	5,934,554
障害者健康診断事業費支出	0	0	0	0
50周年記念助成事業費支出	2,499,700	0	0	2,499,700
各種団体との連携事業費支出	0	130,209,139	0	130,209,139
その他社会福祉事業費支出	0	4,054,049	0	4,054,049
いずみホール事業費支出	0	0	398,707,401	398,707,401
②管理費支出	23,764,320	31,681,229	9,345,630	64,791,179
事業活動支出計	1,100,193,446	165,944,417	408,053,031	1,674,190,894
事業活動収支差額 II 投資活動収支の部	32,377,376	8,360,948	18,337,646	59,075,970
<ul><li>Ⅲ 投資活動収支の部</li><li>1. 投資活動収入</li></ul>				
① 基本財産売却収入				
投資有価証券売却収入	0	620,000,000	0	620,000,000
② 特定資産取崩収入	Ü	020,000,000	Ü	020,000,000
災害救護引当資産取崩収入	0	3,900,000	0	3,900,000
③ 固定資産売却収入	Ç	3,000,000	, and the second	3,000,000
投資有価証券償還収入	200,000,000	161,000,000	0	361,000,000
投資活動収入計	200,000,000	784,900,000	0	984,900,000
2. 投資活動支出	, ,			, ,
① 有価証券取得支出	99,958,100	149,885,550		249,843,650
② 基本財産取得支出	. ,	,		,
投資有価証券取得支出	0	608,960,650	0	608,960,650
普通預金取得支出	0	11,039,350	0	11,039,350
③ 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	11,000,000	0	2,500,000	13,500,000
④ 固定資産取得支出				
建物付属設備取得支出	18,326,560			18,326,560
什器備品購入支出	71,935,675	0	430,000	72,365,675
ソフトウエア購入支出	102,261,212	0	800,000	103,061,212
⑤ 投資有価証券取得支出	199,960,000	153,693,844	0	353,653,844
投資活動支出計	503,441,547	923,579,394	3,730,000	1,430,750,941
投資活動収支差額	-303,441,547	-138,679,394	-3,730,000	-445,850,941
当期収支差額	-271,064,171	-130,318,446	14,607,646	-386,774,971
前期繰越収支差額	512,225,212	223,431,849	117,971,275	853,628,336
次期繰越収支差額	241,161,041	93,113,403	132,578,921	466,853,365

### 収支計算書に対する注記

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、売掛金、未収収益、未収金、前払費用、仮払金、貯蔵品、未払金、 未払費用、預り金、前受金および仮受金を含めている。なお、前期末および当期末残高は、 下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	793,082,414	412,834,471
売掛金	553,900	516,250
未収収益	2,803,727	1,400,289
未収金	116,576,987	128,704,998
前払費用	6,714,756	10,131,523
仮払金	24,000	0
貯蔵品	20,429,913	19,482,072
合計	940,185,697	573,069,603
未払金	46,463,886	61,433,853
未払費用	13,304,248	15,389,097
預り金	3,694,227	4,675,338
前受金	23,095,000	24,717,950
合計	86,557,361	106,216,238
次期繰越収支差額	853,628,336	466,853,365

### 監査報告書

財団法人住友生命社会福祉事業団 理事長 川島 仁司 殿

平成 2 4 年 5 月 1 8 日 財団法人住友生命社会福祉事業団

監事 上野 博明 印

監事 片山 登志子 印

私たちは、平成23年4月1日から平成24年3月31日までの事業年度における業務及び会計の監査を行い、次のとおり報告する。

#### 1. 監査の方法の概要

- (1)業務監査については、理事から業務の報告を徴収し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて事業報告書及び理事の業務執行の妥当性を検討した。
- (2)会計監査については、帳簿並びに関係書類閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及びキャッシュ・フロー計算書、 並びに収支計算書(以下「財務諸表等」という。)の妥当性を検討した。

### 2. 監査意見

- (1) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (2) 理事の業務執行に関する不正の行為若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (3) 財務諸表等は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の正味財産の増減内容及び財産の状況を正しく示していると認める。

以上